

全日本私塾教育ネットワーク

私塾ネット広報

http://www.shijuku.net

第41号(平成25年2月号)



全日本私塾教育ネットワーク

センター事務局 仲野十和田

〒173-0005 東京都板橋区仲宿55-8-205 ナカジュク内

TEL:03-3963-5572 FAX:03-3963-2529 Mail:center-office@shijyuku.net

理事長 湯口 兼司 Tel 03-5743-7458 広報部長 大住 明敬 Tel048-957-8608

理事長 コラム

理事長 湯口 兼司 (香川県・湯口塾)



『お陽さん西、西』

新年明けましておめでとうございます! 私たち塾人にとっては年末、年始はほとんど無いに等しく、冬期講習、進路指導、入試への追い込み、春の募集に向けての準備と本当に忙しく過ごしているこ

とと思います。湯口塾に於いては12月、1月は毎年、新中学一年生を募集する時期でありまして、12月中旬からはそれぞれの教室で体験授業が毎日おこなわれています。今のところはまあまあたくさん来てくれたな、と思える教室が七割、まだまだ頑張らねばと感じているところが三割で、毎日一喜一憂しています。そして大学入試、高校入試で生徒たちが力を出し切ってくれることを願う今日この頃であります。またやるべきことを全てやりきった上で、春の募集へと進んでいこうと考えています。

さてこのタイトルの『お陽さん西、西』、『おひさんにしにし』という言葉が何故か最近私の頭の中にあります。みなさんにお聞きしたいのですが、全国的にこの言葉は使われているのでしょうか?また使われているならどういう意味で使われているのか?教えて頂ければ幸いです。この言葉は香川県の西の方ではお年寄りがよく使っていました。私も祖父がこの言葉を使っているのを何度も耳にしていました。今回、私の周りの知識人(物知り)に聞きましたら、「元々は大

した仕事をしなくても一日が終われば良い稼ぎになる 人に対して使っていた。」決して良い意味ではなかっ た。またはそう苦労をしなくても生活が安定している 安気な人に対して使っていた。『あの人はお陽さん 西、西やから良いなぁ。』というように。

ところが私は「辛いことがあっても、こつこつ一生 懸命頑張っていれば、いつも太陽は動いている。だか ら厳しくても必ず一日は終わるし、また次の朝が来る よ。寒い冬であっても、懸命に努力していれば必ず春 が来る。何とかなるから頑張ろう!」というように良 い意味に考えていました。

スペイン語から来ている有名な歌『ケ・セラ・セラ』、英語の『TAKE IT EASY!』、沖縄の方言『なんくるないさー』、近いところでビートルズの『LET IT BE』、そして『お陽さん、西、西』、全て私の好きな言葉です。みなさん、健康に気をつけて今年も頑張りましょう!

そして最後になりましたが、来る4月14日(日)私塾ネット全国研修大会が初めて四国、香川の丸亀市で開催されることになりました。そのころには瀬戸内海の島々で瀬戸内芸術祭が開かれていますし、春の四国は最高です。北海道、東北、関東、中部の先生方にとっては遠いとは思いますが、めったにないチャンスです。みなさん、是非のご参加を心待ちしています。





私塾ネット 全国塾長・職員研修大会 4月14日、香川県丸亀市 (オークラホテル丸亀) で開催へ

全国に独自エリアを持ち、12年目を迎えた「全国私塾ネット(全日本私塾教育ネットワーク)」。その名にふさわしく全国の塾から学ぶ2回目のエリア開催の研修となります。そして今回は新しい体制を記念して、湯口新理事長のお膝元、四国での全国研修開催です。

基調講演には四国ならでは!愛媛県西条市出身の塾長、そして「賢者の書」「また、必ず会おうと誰もが言った。」「手紙屋」などで著名な人気作家「喜多川泰先生」をお迎えします。

全国の塾長先生はじめ塾人の方、そして塾に関わってくださっている大勢のみなさま、ぜひ四国、丸 亀での学びにお越しください

第一部 研修大会 開場 午後1時30 大会 午後2時00分~5時30分

- ① 『まるがめ(丸亀)を知る』
- ・理事長ご挨拶「ようこそ四国、香川、丸亀へ」 センター理事長 : 湯口兼司(湯口塾)
- ・ご来賓祝辞
- ・アイスブレーク 自己紹介、全国の仲間とうち解けましょう。 伝統の丸亀うちわを作ってみよう。丸亀市のう ちわ生産量は全国の9割をも占めています。
- 会長ご挨拶 谷村志厚(千葉・AIM学習セミナー)
- ② 基調講演 喜多川 泰 先生 笑顔と優しさ、挑戦する勇気を育てる学習塾 「聡明舎・神奈川」代表愛媛県西条市出身。作家。

『人そして書との出会い どうせ無理をぶっ飛ばせ!』

~喜多川泰先生から「塾」を学ぶ~ 喜多川先生は現役の塾長・塾人。今も教壇に立 ち中高生の指導にあたられています。

「どうせ無理をぶっ飛ばせ!」を合い言葉に、単に教科指導するのではなく、生徒たちに「人としての生き方」をわかりやすくエピソードを交えて伝えています。あるとき生徒さんの一人が「先生、それ本にすればいいじゃん!」という一言から処女作「賢者の書」が生まれ、ベストセラーとなりました。喜多川先生のそれぞれ11冊の著書は、我々塾人が生徒に語りかける上で示唆に富むメッセージ満載、「宝、宝、宝の山」です。

また、先生は月に3回~4回のご講演の他、自塾で始められた親御さま対象「母親塾」、今はそれが「親学塾」として年5回、「勉強という道具を使って子供の可能性を開花させたい」と考えている方々対象に公開されています。今年の会場は札

幌と名古屋。ぜひそちらにもご参加ください。 「聡明舎は良い成績をとらせることが第一義の 塾ではない!」とおっしゃいながら、成績がぐ んぐん上がる塾だと聞いています。

③ 『シェアタイム&ご挨拶』学びをシェアする。再びアイス・ブレーク 第一部をふり返り ごあいさつ

第二部 懇親会 午後6時30分~8時30分 『まるがめドン! まるがめナイト!』

熱気あふれる第一部に引き続き、第二部ではお 食事をしながらさまざまな意見交換・情報交換を いたしましょう。すてきな世の中を創ろうとす る、すてきな仲間との出会いや再会を期待して。

なお、第二部の懇親会のご参加も大歓迎です。 ぜひお越しください。 第二部から参加される方 の受付けは午後6:00より行っております。

研修大会の詳細は別紙ご案内をご覧ください。 出席のお申込みは、センター事務局で受け付けて おります。



研修会場のホテルオークラ丸亀。後方に見えているの は四国香川と中国岡山をつなぐ瀬戸大橋。



エリア東北 代表 渡部 信雄 (青森県・尚志舎)

先輩の来訪

昨年の10月、12年前の卒業生が1年半ぶ

りに塾に来てくれた。その夜は授業終了後、夜更けまで話しこんだ。彼は国内で学位を取得後、ハーバード大学医学部の細胞生物学研究室へ博士研究員として研究留学中で、ボストンに向かう前に来てくれたのが1年半前だったということだ。話は最先端の研究の事にも及び、私にはほとんど理解不能だが、研究にかける熱意はひしひしと感じられる。これは私一人で聞いているのはもったいないと思い、塾生に話してくれるよう頼むと、二つ返事で承知してくれ、教室での俄講演会が実現した。生徒たちは、中学の先輩であり。高校の先輩であり、とにかく皆塾の先輩である彼の話に、夢中になっていた。無論影響力は私の比ではない。つまらない前置きはこの位にして、彼の残してくれたメッセージを紹介させて頂きます。

先日は、帰国に際し、急な訪問にも関わらず、渡部先生はじめ尚志舎の先生方、学生方の貴重な時間をいただき誠に有難うございました。また、この度は、海外で仕事をしている尚志舎の卒業生として、現役の尚志舎の学生に対して、少しでもお役に立てれば幸いと思い、僭越ながら筆を執らせて頂きました。

現在はインターネットの普及に伴い、様々な情報が簡単に手に入ることにより、地域的な「知識格差」というものは、一昔前と比較して縮小傾向にあるのかもしれません。すなわち、世界中どこに住んだとしても、現在はインターネットで情報がほぼ同時刻に共有出来てしまいます。しかしながら、五感を通して感じることでしか得ることの出来ない「感情の伴った経験(体験)」の地域的な格差は依然として拡大しているように感じています。

インターネットによって「表面的に知った気になる」ことと、実際に「経験し考える」ことは、大きな違いがあると思います。先日も、私の職場に、海外で働く研究者を目指す茨城県の高校1年生が文部科学省のプログラムによって訪問して来ました(見学者は世界各国から絶えず来ます)。彼らの中には、実際の研究現場を見学し、様々な研究者と接することで、自分自身の将来に対して具体的な目標設定が出来た学生がいたのかもしれません。少なくとも英

語に関しては、訪問した多くの学生が具体的にどのような場面でどの程度の語学力(Speaking, Listening, Writing, Reading)が必要なのかということを意識していたように感じました。彼らは、今後もこのような機会に恵まれ、「経験」によって自分自身の将来に対して具体的な目標を設定し、成長していく可能性が高いと考えられます。

一方、青森の学生に関して、他の地域の学生(例 えば、日本では関東や関西の中心地区の学生)と比 較して、将来の職業を見据えた経験という観点から は未だに閉鎖された環境下で過ごしているように感 じています。親の職業以外の職業に関する具体的な 「経験」が得難い環境下で、多くの知識を理解の無 いままに詰め込み、試験対策によって出来る限り偏 差値の高い学校へ入学させて、その後の人生は学生 自身に責任を持たすといった「無責任な教育」に曝 されているのでは?と考えられます。このような 「経験格差」というものは歳を重ねるごとに拡大し ていき、何かをしたいと強く望んだときには、努力 の次元を超えて、年齢的・社会的に諦めるしかない 状況がすでに出来上がっている可能性があります。 残念なことに、小学・中学・高校生にとって、「経 験」というものは家庭・学校・地域環境に依存する 部分が多いという現実があります。

このような「経験格差」が拡大していく状況下 で、将来的に各分野の専門家として活躍するための 準備として、学生が個人的に出来ることは、情報収 集活動を効率よく十分に行う、そして集められた情 報から本質を理解していくという能力「情報収集力 および学習能力」を常に意識し、鍛える努力をする ことだと思います。この能力は、非常に多くの状況 で必要とされるように思います。次に、集めた情 報、知識を分析し全体を見回した時に、今解決しな ければならない最も重要な課題を抽出する能力「問 題発見能力」を養うことが大切であると思います。 最後に、自分で設定した問題も含めて、与えられた 問題をどう解決するか、その方法を提案する能力 「問題解決方法の提案力」および実際に提案された 問題解決方法を用いて結果を出せるかどうかという 能力「提案された問題解決方法の実施能力」を養っ ていくことが重要であると思います。そして、これ らの過程を自らは楽しみながら、適切な教育者に指 導していただくことが最も大切だと思います。渡部 先生のもとで長年学んでいる学生は、自然にこれら の能力を体得しているかもしれませんが、物事に前 向きに挑戦し続けることをどうか忘れないで欲しい ものです(私も自分自身に言い聞かせます。汗)。

私は多くの尚志舎の卒業生が、世界を舞台に活躍 することを切に願っております。



エリア関東 代表代行 鈴木正之 (東京都・いぶき学院)

関東代表の長江先生は現在リハビリを継続。復帰を目指して療養中です。 春の全国研修で一緒に四国へ行ければ うれしいです。

さて、関東では学習塾団体関連の行事が続いています。12月2日(日)には東京私塾協同組合主催の「学習塾合同忘年会」が開催されました。私塾ネットからは谷村会長、仲野事務局長、宝田関東副代表、桂馬関東情報部部長と私鈴木が参加しました。

年が明けて2013年1月9日(水)は全国学 習塾協同組合(AJC)主催の「教育総合展」が 有楽町国際フォーラムにて開催されました。AJ Cの理事には私塾ネット会員が5人おり活躍して います。私が国際フォーラムについてエスカレー ターで下っていると、安藤先生と桂馬先生がエス カレーターで上ってくる。エスカレーターでの妙 な新年の初顔合わせとなりました。さらに会場に 行くと多くの会員と出会います。学習塾合同新年 会が今年度なくなった関係で、なおさらこの総合 展が私塾ネット会員の皆さんや、他団体と私学の 先生方との信念の挨拶の場になりました。今回初 の試みである「私学と学習塾の名刺交換の場」 は、あまり私学とお付き合いのない学習塾の先生 に出会いの場を提供するものだそうですが、私学 の先生の話ではなかなか好評であったと思いま す。

エリア中部 代表 松本 紀行 (長野県・チャレンジ学院)

新年明けましておめでとうございま す。今、皆様におかれましては入試や

新年度準備に追われていることと思います。ここ信州の諏訪湖では、氷が張り詰めておりまして、ひょっとしたら御神渡り(おみわたり)ができるんじゃないかと、皆が期待しております。私共が小学生時代には御神渡りは当たり前で、よくそこを飛び越える為に下駄スケートを履いたものです。御神渡りと言うのは、諏訪湖の真ん中が盛り上がって一本の道筋のようになる状態ですが、この御神渡りが出来る年は豊作になるそうです。男神が女神に会いに行く"恋の道"ということもあって、信じない者でもなんとなくロマンを感じながら心待ちにしている御神渡りです。

ところで、全国では公立中高一貫校はもう珍しくないことと思いますが、長野県においては昨年初めて屋代高校附属中学校の適性検査が行われ、県民を驚かせました。来年は諏訪清陵中学校が開

校する運びとなりました。その為に小学生のクラスの半分が「この中学校に行きたい」と言うほど、注目を集めています。今までにない怒涛のようなうねりがこの地方に湧き起こっています。ちょっと信じられなかったですね。過去13年間で420校の一貫校が設立され、近々500校になると聞いております。不勉強な為、泥縄式で勉強を始めております。首都圏の先生方からはよくこの話を聞かされていたものですから、

「真剣に聞いておけばよかったな。」と自分の浅はかさを悔やんでおります。検査の内容をみますと、普段なら後回しにしそうな問題が多く、小学生にとっては形式に慣れないと苦戦するかなと思われます。現に屋代中学の場合でも平均点が30点前後でした。それも優秀な児童が……。そこで今、日能研さんや、四谷大塚さんと検討しております。

そこで反省を次なる一手に置き換えて、各教室内に中学入試のための設備をリニューアルすることにしました。ある教室はビルの一階の玄関を入りやすくする為に、赤門を作ったり、ワンフロアをイベントホールに切り替えたりして「ええなぁ」と悦に浸っています。直接的には新築予定の上諏訪校の設計図をいじくって、中学受験専門教室を作ってみました。それも1対1・1対2・1対少人数という授業プランです。本日から旧校舎を解体し、3月末には新塾舎が完成する予定です。

昨年の暮れに松進の原先生のお招きで、ご自宅を拝見させていただきました。私の息子共々ご招待され、盛大なおもてなしを受け恐縮しております。原先生の奥さんとは旧知の間柄で、原先生が結婚された時からお付き合いをさせていただいております。息子さんは早稲田大学を今年卒業された秀才で、娘さんは高校で料理の勉強をされています。何種類ものお酒を飲んで、久しぶりに解放感を味わいました。鄙には稀な立派な邸宅で、洋風の中に和風も取り入れ、なんと龍安寺風の枯山水まで作っておりました。豪快な吹き抜けの天井と、これまた大きなトイレが印象的でした。還暦を目前に、第二の人生を送ろうとしている原先生のご健闘を祈っております。

最近つくづくおもうことがあります。「人間には長所と短所がなくてはならない」ということです。体のなかで長所と短所が反発し合い、せめぎ合いながら良い結果を出していく。世の中プラスとマイナスがあって成り立っているように、お互い相反するものがあって、ひとつの生命体が成り立つことを考えるならば、人間には長所だけでなく、短所は不可欠なものだと考えます。人間は短所があるから努力をする。だから短所が愛おしい。短所最高♥

♪ "ははは ひひひ ふふふ へへへ ほ ほ ほ" 』 1日3回、楽しく笑うことにしています。



エリア近畿 代表 杉山 信良 (大阪府・栄光塾)

| 京阪神は、1月19日(土)が私立 |中学受験の解禁日でした。この原稿の | 締切の1月12日から入試前日まで

は、朝からずっと授業をしておりました。お叱りを受けるかもしれませんが、最後の数日は、中学 受験の子どもたちは、学校を休んで受験に備えま した。

言い訳になりますが、11日には、大阪のツインビルの展示会場で、教材・教具展を主催(私個人がしたのではありませんが…)しましたので、今回は正直、エリア報告の記事は書けないと、一人で白旗を挙げておりました。

ところが、原稿の締切を10日も過ぎた、1月22日に谷村会長から、「杉山さん広報41号のエリアレポート原稿いただきましたっけ?ただいま編集中なのですが、エリア近畿の原稿がないのに気づきました。送っていただいているのなら当方のミスですが。もしまだなら、明日23日の明までお待ちします。」というメールを頂戴しました。不義理をしたと陰鬱な気持ちでおりました。不義理をしたと陰鬱な気持ちでおりましたところに、会長からの救いのメールでした。このチャンスに応えなければ、男がすたるとばかりに、タイムリミットに間に合うように一心不乱にこの原稿を書いております。

中学受験は20日までに、全員第一志望校合格で終えることができ、うち二人が特待生というオマケまでついて、これから始まる高校受験、大学の国公立入試に向けて、勢いをつけてくれました。

大阪では、桜宮高校の体育科の募集が停止され、スポーツといえば杉山という感じで、「偏差値53くらいで水泳の強い公立はどこか?」などの相談が寄せられています。ご相談いただいた先生方には、代替案をお伝えして感謝されていますが、桜宮高校の体育科での高校生活を夢見て準備してきたにもかかわらず、進路変更を余儀なくされた受験生の心境を思うと、複雑な思いです。

今週末は、東京出張。帰るとすぐに中学三年生の学年末テスト。テスト期間中は、登校前に私が一人で早朝学習を行なって、各中学まで塾のマイクロバスでピストン輸送を行いますから、ここしばらくは、冬期講習期間中と同じレベルの集中力を維持しなければなりません。今年度も残すところあとわずか、私塾ネットの先生方、あとひと踏ん張り頑張りましょう!



エリア中国 西川 敏博 (広島県・ノーベル学習館)

私塾ネット中国 大忘年会 私塾ネット中国では2012年11月11日

(日) 18:00~シェラトンホテル広島にて、多数の奥様にご参加いただいて年忘れ大忘年会を行いました。当日は司会を務めさせていただきました。まずは、佐藤先生の開会の挨拶・山口先生の乾杯で幕を切りました。「本日は無礼講にて・・・」と前置きをして、ここから本当に無礼講で会を進行させていただきました。まずは、「YES・NO」クイズを15問。これは、実はS度・M度を調べるクイズ(もちろんソコは内緒!)で、なんとS度No.1は可愛い娘さんとご参加いただいた田中達郎先生・M度No1は○○先生の奥様。大歓声のもと、用意した「ドSで~す!」「ドMで~す!」の記章を胸につけていただきました。

しかし、これはほんのプロローグ。続いて、「奥様は誰だ!?」クイズ。先生方は壇上で目を閉じて後ろ向きに立っていただき、奥様に書いていただいた事前アンケートの名前をふせて読み上げます。「自分だ!」と思った先生が手を上げ、アンケートを実際に書いた奥様が壇上の先生の後ろにそっと立ちます。これを、間違えると長きに渡る夫婦生活が根底から覆る訳ですから家に入れてもらえなくなるかも・・・先生方の心臓はバクバクです。Q:「夫になおしてほしい所は?」というアンケートでは、A:「せっかちなところ」⇒すかさず佐藤先生が挙手。A:「365日24時間とぼけてる」⇒日が昇るがごとく西本先生が挙手。A:「たくさんありすぎて分からない・・・」⇒河浜



「奥様は誰だ!?」振り返った瞬間

先生がしぶしぶ挙手。……etc。会場は笑いの連続。最後に一斉に振り返ると、なんと影山先生の後ろには奥様でない方が!!! 大失態!? と思いきや、影山先生には名誉挽回の秘策がありました。それは、私塾ネット中国が誇る、シンガーソングライターの城先生が尾崎豊ばりのオリジナルソングを披露している時でした。影山先生は奥様の手を取り立ち上がるとチークダンスを踊り始めるではありませんか。城先生の甘い歌声を聴いて、とっさに秘策を思いつかれたのでしょうか。もちろん、会場の温度は急上昇でした!(暖房OFF)

後半はビンゴゲームで盛り上がり、平岡先生の閉会の挨

拶で1次会は終了。 続いて2次会は終了。 続いて2次会は貸切 のバーでスタート。ほとんどの方が2次会 突入。今でも、ドライ マティーニを何先生 飲み干す影山先生 の勇士が目に浮かい ます。広島の熱い は続きました・・・・。



満面の笑みでチークダンスを踊る影山ご夫妻



エリア四国 山本壮太郎 (香川県・稲伸ゼミナール)

高等学校の数学、理科に関して、新教科書に基づいた指導に就いておおかた1年が経とうとしているわけですが、内容・生徒の変化について皆様はどうお考えでしょうか。

数学に関して、かねてより国公立私立の多くの大学入試問題で出題されていた「整数の性質」がようやく数学A教科書内に明文化されました。これにより、旧課程で非常に断片的だった知識を順を追って学ぶことができるというのは最大の利点です。ただ、生徒にとって小学校の「倍数・約数」以来、中学でも特に取り上げられることがなかったのは当初の懸念材料でした。なにせ3年以上のブランクがあるわけですから。

しかし、いざ指導してみると、彼ら生徒に妙な先 入観はなかったのです。例えれば、「真っ白なキャンバスに新しい絵を描いていく」ように、初めての 知識を彼らなりに必死に吸収しようとしている、こ の姿勢に助けられたと言えます。

理科は化学に関してですが、まず一番最初に驚いたのはレイアウト、見た目です!現2、3年生の旧課程教科書と比較しても段違いに見やすく学びやすい教科書になったと思います。まさか、元素周期表の大半に写真が掲載されるとは思ってもみませんでした。化学という科目は、文系理系問わず履修する生徒が多い反面、複雑な理論の理解と多大な知識の定着を要求される科目です。

生徒にとって、「化学が分かる!面白い!」を左右するのは、教科書の使い込み方とその指導にあたる講師の力に大きく起因するのはないでしょうか。早い話が「化学講師が教科書を使いこなしていれば、かつ、使いこなすような指導を生徒にしていれば、彼らの自立を促す原動力になる」になるのではないでしょうか。問題を解くことではなく、まず彼らにとって未知の知識を体系化してあげることが何よりの指導と信じていますし、新課程教科書は、生徒にとって戦場に持参する武器になると思います。

エリア通信にも関わらず、取り留めもない理系トークになってしまいましたが、この場を与えていただいた寺嶋先生その他広報編纂にあたる諸先生方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



エリア九州 代表 林 芳子 (宮崎県・Hayashi塾)

冬期講習が始まって数日後のことです。携帯電話に、県外からの着信がたくさん入っている日がありました。折り返しかけてみると、みなさんが、「大丈

夫?」・・・「んんん? 何が?」忙しくてニュース も見ていなかったのですが、「(宮崎県は)ノロウィ ルスの感染率が全国一」「院内感染で6人死亡」と報 道されたようでした。

実は、そのとき、生徒の何人かが「感染性胃腸炎」、「嘔吐・下痢」で欠席しており、「毎年のことだから、時期的なものだろう」と、思っていたのです。

直接、「ノロウィルスです」と報告した生徒は、保護者が医療関係にいるほんの1人でした。そして、その日の夜から、1歳になる孫も、同様の症状が出、微熱もありました。病院では、「風邪でしょう」とのことで、検査はしなかったようです。

娘は(医療関係で働いているのですが)すぐに、使い捨て手袋と新聞紙と塩素系台所漂白剤を大量に用意し、「嘔吐や紙おむつの処理には、絶対に手袋を使うこと」、「空気中に飛散すると少量でも感染するので、嘔吐などの処理は、水で濡らした新聞紙をかぶせてしばらく置き、それから処理すること」、「汚れた衣類は、すべて塩素系漂白剤を入れた水がはってあるたらいにつけておくこと」・・・等々、「何もそこまでしなくても!」と、思う私をよそに、徹底した対処を始めました。それからは大変な10日間でしたが、家族に感染者が出ることもなく、無事にお正月を迎えることができました。

塾のご報告があとになりました。塾では、消毒用アルコールは常備してあるのですが、アルコールではノロウィルスは死なないとのことで、生徒が使うコップやお茶碗も使用直後に塩素消毒液につけ、うがいと手洗いを徹底させました。幸いにも、塾からの感染はなかったと思われます。

今になって思うのですが、「ノロウィルス」という 名前は知っていても、対策は知りませんでした。たま たま娘が医療関係者だったおかげで、対処を知ること ができました。当初は、「そこまでしなくて も・・・」と、不満たらたらだった自分が、今は恥ず かしいです。

ノロウィルスは、嘔吐物のほんの1滴が髪や衣類についていても、そこから広がる可能性があるそうです。また、手洗いも、市販されている消毒用石鹸ではダメで、流水で30秒以上洗う方が良いそうです。

今までは、「嘔吐・下痢」と聞いても、「それは風邪の一症状だろう」としか、考えなかった私です。また、詳しい事情はわかりませんが、(時期的に、嘔吐・下痢をうったえる患者には検査をした方がよいと素人の私は思うのですが)検査をしないで、ただ、

「感染性胃腸炎」とだけ告げる所もあるようで、感染したことを知らないで回復している場合もあるようです。ですから、生徒の欠席理由に「嘔吐・下痢・微熱」が出た場合は、今回のような対策をした方がよい、ということが、今回のノロ騒動から得た教訓です。今後に生かしたいと、考えています。



私塾ネット四国「秋の研修大会」開かれる 平成24年10月28日・香川県丸亀市[ホテルオークラ丸亀]

レポート: 私塾ネット四国広報 川口 順次 1)研修第一部・・・パネルディスカッション 「今だからこそ先達に聴け、これからの塾」

湯口兼司理事長の司会とムチャブリで、4人の塾長 先生の歩んで来られた道のりそして、これから歩む べき道を語っていただきました。

①ベテラン塾長おおいに語る 城忠道先生(芸城学院)



ら先を読み、取り入れて行くことを心がけられたそうです。時を読み、時代を読むことも大切だけど、己を読むことも大切であるとおっしゃいました。さすが城先生…深いです。

②その後の広島若竹塾 高橋博塾長 (若竹塾)

神戸で生まれた若竹塾が、30年ほど前に広島県福山市で開塾。4年前に佐藤代表から塾長を引きたました。差し迫ったといまり、2000年の大き、2000年の先生の力を若いいて熟練の先生の力を若いいたいであるそうです。熟



練の先生は60歳の誕生日で定年、あとは定額雇用、延長は65歳まで。一番苦心したのは、新しい体制を作り上げること。そのために、教室長を公募制にされたそうです。教える能力と教室の運営能力は必ずしも一致しない…確かにそうですね。

③ 千葉の塾事情とこれからの塾

田中宏道塾長(LAPIS鎌ヶ谷)

千葉鎌ヶ谷で塾を経営されている田中先生。夏 講最低9万円、合宿は17万円…ほぼ全員参加。金 額の大小ではなく、金額に見合った授業、それ に応える授業が大切であると強調されました。 最近水戸に行かれて学ばれたことは、「人の人 たる道を学ぶことが学問である」ということを実にしているというのがまたことできたことである。これが自またことではしていこうというといる確しなんだ切さをでいただきました。



④東京の塾事情とこれからの塾

仲野十和田塾長(ナカジュク)



きい。一斉授業をやりたい理由は、単に成績のことだけでなく、子ども達は塾でいくら個別の扱いをされていても、やがて社会に出なくてはならない。社会では一人で生きることは難しいから。だそうです。塾人やなぁ、仲野先生。

以上の先生方に、熱く語っていただきました。字数の関係で書けなかったこともたくさんあります。例えば、とある塾の先生に6人目のお子さんがお生まれになった話や神野進学塾の神野先生の年中面談している話、さらに、「石巻の出前寺子屋」のムービーを見ていると涙が止まらなくなったこと。加えて、湯口先生のムチャぶり、声援、フォロー、爆笑もたくさんありました。結局書いてますね。あっごそうです。城先生のどうしてもの伝えたい一言はきちんと書いておきます。

「人生すべて6割で生きていきなさい。常に4割は 予備としてとっておきなさい」

(2)研修第二部 教科書改訂後の教科研修 その1 中学数学 小野昭塾長(小野塾)

実際の数学の話に入る前に平成8年に塾を立ち上げられたこと。今うまくいっている最大の要因は、職員の先生との関係がうまくいっている



ことである。

さて、研修本論の数学についてですが、詳細は書けません。というのも、数式の展開方法に始まって数字の認識に関する注意点などは細かい数式の表記が必要だからです。ただ、掛けることを、「ミサ

イルをとばす」と表現されていたのは斬新で した。とても内容の濃い授業でしたよ。

その2 中学英語 黒川博信塾長(シャンティ進学塾)

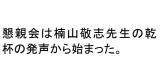


黒川先生は異色の経歴の持ち主です。大学ではイタではイタではイタではイタではイタでは当時全国、(当時全国、(当時全国、かりなかった)、負々をでは、からいます。塾を出版といるでは、教えでは、教えでは、教えでは、あらい。カッコイイ。

さて、こちらの授業も詳細が書けません。 字数が足りなすぎます。ごめんなさい。ただ、早く読むことは英語のリズムをつかむこと以上に英語の作りを理解することにつながると仰り、みんなで初見の英文の速読をしたりしました。

(3)懇親会、反省会

毎度のことでありますが、懇親会では本音出しまくり、内情ばらしまくり。これこそが研修会の醍醐味でもあります。That's研修会!!準備していただいた先生方、今回も関東からわざわざ駆けつけてい







ホテルオークラ丸亀12Fエメラルドの間を埋めた研修参加者



ムチャブリ大王湯口理事長自らパネルディスカッションを仕切る



私塾ネット関東の仲よし渡辺・柳田コンビはここでも同席



研修会の進行と当欄のレポートを担当した川口順次先生(左端)

宮城県石巻市・震災復興学習支援 レポート 出前寺子屋「検定合格講座」

石巻出前寺子屋事務長 谷村 志厚 2011年8月16日に始まった震災復興学習支援活動「出前寺子屋・検定合格講座」は、2013年1月13日現在、スークーリングの回数は37回を重ねています。講座在籍者は、漢検28名、英検11名、高校受験組3名、それに大学受験の高校生1名を加え、総数42名が登録されています。(重複有り)今後の活動はこれまで通り、月2回のスクーリングを継続します。スクーリングには毎回25名程度の参加者がいます。別表は昨年秋以降実施した漢検、英検の実績です。

現地での活動費用(教材費・交通費・現地スタッ

フ費用・会議費等) は日本キリスト教協議会・震災対策室の支援をうけています。ただし、現地までの交通費の出費は認められていませんので、参加者の自己負担となっています。

漢字検定実績・58名受検中合格者52名 2級-13名、準2級-14名、3級-12名、 4級-4名、5級-4名、6級-3名、7級-2名 (小中学生16名、一般36名)

英語検定実績・12名受検中合格者12名 準2級-1名、3級-4名、4級-4名、5級-3名

大井町から教育を考える会(OKK)「教育講演会&私立中学高等学校相談会」開催 2012年11月11日、アワーズイン阪急

協賛:大塚製薬株式会社・株式会社 声の教育社 協力:私塾ネット関東

OKK事務局 鈴木正之

OKKの私立中高相談会も第7回の開催となりました。参加校は過去最高の21校(別記)。今年の実行委員長は、トキワ松学園中学高等学校の阿部光雄教頭先生です。準備段階から細かなアドバイス、当日も開会の挨拶、塾ジャーナルの取材、ブースでの説明、その中で全体を把握していただき無事開催することが出来ました。

OKKは私塾ネット関東会員の木谷朝子先生を理事長とし、学習塾と私立中高が参加しています。 OKKは、地域に教育を通じて貢献することを目的とし、活動している団体です。

地域が活性化し、良好な環境を作り出すために教育は不可欠と考えています。教育により、社会を明るく前進させるため会員(学習塾・私学)は活動をしています。となり近所の塾が地元大井町を元気にするために一緒に活動します。その一番大きなイベントが私立中高相談会です。主旨は「その子にとっての一番校を見つけてあげよう。」です。私学の先生方は、この子は他の学校の方が良いと思えば他の学校を勧め、多くの学校の話を聞いてもらうことで、その子に合う学校を選択できるようにされています。

今回の相談会の見どころは、オープニングにOK K会員の日本音楽高等学校の生徒さんによる「プチョンサート」。2人のフルートの演奏は私も進行を忘れて聞き入ってしまうほど素晴らしかったです。又、開会前に各校担当者の自己紹介と一言メッセージのムービー(制作は賛助会員デザインオフィスス

ズキ)を流すことで開会を待つ来場者を退屈させないようにしました。さらに、恒例の教育講演会。声の教育社、三谷潤一氏の「2013中高入試はこうなる!」。約80人の生徒、保護者が真剣に聞いていました。三谷氏はその後「何でも相談会」として会場で相談をしていただきました。川崎先生(東京女子学園)担当のギャラリーでは各校の様子を写真を交えて紹介。来場者が見入っていました。小規模な相談会ですが、学習塾と私学の先生が一体となり運営する充実した相談会です。先生方ありがとうございました。

ホームページ (http://okk-web.com/) も立ち上げました。OKKの活動を紹介していますので是非ご覧ください。

【20121年度会員私学】大森学園高等学校、小野学園女子中学高等学校、京華学園(京華中高、京華商業高、京華女子中高)、京北学園(東洋大学 京北中学校高等学校、京北学園白山高等学校)、駒込学園中学校高等学校、青稜中学校高等学校、東京学園高等学校、東京学園中学校高等学校、東京学園市学校高等学校、東京本子学園中学校高等学校、東京本子学園中学校高等学校、日本音楽高等学校、日本工業大学駒場中学校高等学校、日本高等学校、日本工業大学駒場中学校高等学校、日本高等学校、日本工業大学駒場中学校高等学校、日本高等学校、日本音等学校、日本学院中学高等学校、出ま学院中学高等学校、出ま学院中学高等学校、出まず。お問合せは(いぶき学院03-5743-7458鈴木まで)

私塾ネット関東 恒例「New Year Family Party」開催される 会場:川崎市・ラチッタデラ・イタリアレストラン「アリ・アッチ」

2年ぶりの開催となった『私塾ネット関東 NE W YEAR FAMILY PARTY』。今回 は場所を川崎にしました。というのも、川崎は私塾 ネット関東代表の長江先生のおひざ元。残念ながら 長江先生は体調が完全ではなく、ご参加いただけま せんでしたが、代わりに、由美子夫人、ご子息の広 紀さん、陽子さん、そして、お孫さんの美桜ちゃん の4人でご参加いただきました。長江先生もきっと 参加したかったとは思いますが、また来年に期待し たいと思います。

さて、今回のニューイヤーパーティーの催し物 は、「ミュージックショー」「志厚先生の雑学クイ ズ」「豪華景品が当たるくじ引き」という、聞いた だけでも楽しそう?なものでした。まずは「ミュー



ジックショー」。いつものメンバー(仲野、柳田、 渡辺)でウェルカムソングのご披露、『カントリー ロード』に始まり『ヘイジュード』を大合唱、『フ ライミートゥーザムーン』でしっとり聞かせると いった選曲は流石です。続いては木谷先生の『舟 歌』、力がこもっていました。さらに鈴木先生の 『君といつまでも』、歌うはずが、結局イントロの セリフだけしか言わせてもらえず、でも密かにかつ い先生は喜んでいらっしゃいました。子供たちによ る『生きてる生きてく』『さんぽ』もとてもかわい らしかったです。最後はみんなで『神田川』『冬の 稲妻』『なごり雪』を歌いました。来年もお楽しみ に!!



さてお次は「志厚先生の雑学ク イズ」。登場したのはなんと、 真っ赤なアフロで、髭がピーンと はった眼鏡・白衣姿の志厚先生。 スクリーンを使っての雑学クイズ が始まりました。塾の先生はこう



会場のアリ・アッチは若者のたまり場ラチッタデラの人気のスポット

いった出し物が好きですね、たちまちのめり込んで いって、あっという間の1時間半が経過してしまい ました。ちなみに、パワーポイントから正解者に配 るお札まで、とても直前にお願いして作ったものと は思えないほど、クオリティーが高かったです。脱

最後はお待ちかね 「豪華景品が当たる くじ引き」。1等の デジカメをはじめ、 加湿器、体組計、骨 盤矯正座布団から、 豪華紙皿、カップ ラーメン、お菓子な ど様々な景品を手に した皆様はとても満 足した様子でした。

昨年は震災の影響 から惜しまれつつも 自粛をさせていただ **夫人。いやあ!お若い**。 きましたが、今年は



長江代表に代わって挨拶をする由美子

無事に開催する運びとなり、また1月の大変お忙し い時期にご家族と共にご参加いただいた先生方、本 当にありがとうございました。また来年も皆様にご 満足いただけるような会を行ってまいりますので、 今後ともご支援、ご協力宜しくお願いいたします。 そういえば、今回は雨が降らなかったですね、鈴木 先生(笑)

会場を盛り上げた中堅芸人 コンビの「W&Y」。彼らもそ れぞれ二児のパパだ。



塾経営 ◇6割あれば米の飯◇ 芸城学院相談役 城忠道

1,2月は受験のシーズン。どの塾もひとりでも多くの子供たちを希望校へ合格させたいと全力で指導に当たられていることと思います。

教育とか何とかきれいごとを言っても塾にとっては、 要は「合格させてナンボウ」です。わたしもこの時 期、合格させるため休みを返上して全力で指導に当 たってきました。

その結果合格を目指して工夫し、努力し、目標に向かって切磋琢磨して汗を流したこと。これこそが社会にでて通用する教育の一環であるように思われます。

子供たちを合格に導くには、やはり基礎学力が必要です。そのため入塾テストをやって入塾を許可する塾もあるくらいです。それでは合格するにはどれぐらいの基礎学力が必要とされるのでしょうか。出題された問題に対して7、8割の正解力が必要とされますので、これから逆算すると本人の基礎学力は中くらい(4~6割)あれば十分でしょう。後は塾の出番で7割から8割の学力に伸ばし、育てあげれば合格さられます。完璧100点はいりません。それを強いると無理が出ます。その結果無理はひずみとなり壊れてしまします。このことからも言えるのですが物事「6割あれば米の飯」が私の持論です。

すべてにおいて 6 割 O K ならそのことは実現できるという考え方です。なにも 1 0 0 %完全でなければ G O ではないのです。「6 割で O K、あとは努力で 8 割にできる。そして 8 割あればそれで十分。」とする考えです。これにより 2 割の余裕ときゆとりが生まれます。この余裕とゆとりこそがすべての物事をスムーズにうまく動かしてゆく潤滑油なのです

ここで塾でのいくつかの例を思いつくままに挙げて みましょう。

たとえば新しい教室を出したいと考えます。するとそこには当然リスクが伴います。100%大丈夫、うまくいくと確信しての教室展開はできません。その折でも状況を考えた末、6割うまくいきそうだと思えたらGOです。塾の空調も60%の快適さでよし。10

0%快適な温度設定で運転すると機械は早く壊れ、生徒は眠くなったり、風邪をひいたりします。事務機器においてもこの時代どんどん進化し便利になっていきますが、それを追ってリース、リースで新しいものを購入していたら経営は成り立ちません。時代遅れと不具合とに付き合いながら動かし使っていきます。わが塾では修理屋さんに文句を言われながらコピー機を15年近く現役使用していました。

経営も3,4年全力で突っ走り、ある程度軌道に乗ったら収入の6割で運営しましょう。2割はいざという時の備え、残りの2割は備蓄。くれぐれも調子に乗っての浪費はやめましょう。その結果十年もすれば貯えもある程度まとまった額になるはずです。そこでです。それは塾舎などハードの整備や新教室の展開環治を整えることは生徒への還元でもあり、しっかりとした塾経営の礎です。貯えがなければ、永遠にリース会社や銀行や不動産会社の社員をあなたが養うはめになるのです。

またこの「6割あれば・・・」理論は塾の職員にも言えそうです。職員も塾長と同じ能力を100%期待されてはたまりません。60%期待に応えられる職員は塾にとってよい職員なのです。あとはお互いの努力で80%の満足度にしましょう。これで職員への不満も減り、自分にない2割の素晴らしいものを持った職員として見ていくことができ、お互い良い関係を構築することができます。あなたの期待に100%応えられる職員はいません。例えいたとしてもあなたのもとで長くは働きません。生徒を連れて自分で塾を開きます。

最後に夫婦についても同じことが言えそうです。6割相性が合えばよし、あと2割は二人で努力し、8割で合格夫婦です。残りの2割はお互い違っていてよし、「そうだね」と認めながら、それぞれの独自性を尊重していけば、懐の深い素敵な夫婦になっていくことまちがいなしです。

このようにこの6割理論を身の回りのもろもろにも 当てはめると、この厳しく忙しい中にもホッとできる ゆとりと余裕が生まれ、人生を楽しめるのではないか と思います。

「6割あれば米の飯」。これいかがですか?

『学習塾百年史-塾団体五十年史-』出版回想録

下村博文先生・文部科学大臣ご就任おめでとうございます

『百年史』 編集長 私塾ネット 渉外部長 佐藤勇治

平成24年(2012)

- ・4月 5日(木) 『学習塾百年の歴史-塾団体五十年史』出版
- ・6月10日(日) 『私塾・私学・企業 教育ネット要覧』《第12集》発行
- ・9月16日(日) 『学習塾百年の歴史-塾団体五十年史』出版記念祝賀会・報告会・祝賀会
 - ~文部科学省、大学教授、下村博文衆議院議員、大島九州男参議院議員、有識者、中学・高等学校

学長、各界企業社長、学習塾団体代表者、さらに、北は北海道から南は沖縄まで、大手塾・上場企業塾、中小塾、個人塾など250名もの錚々たる先生方が、ご出席下さいました。感謝・感謝です。

- ・9月 28日(金)下村博文先生 「博友会」(東京プリンスホテル)参加
- ・10月 6日(土)「成基グループ50周年記念祝賀会」(ホテルグランヴィア京都)出席
- ・10月 8日(祝) 社団法人全国学習塾協会「塾の日シンポジュム」(リーガ、ロイヤルホテル広島)出席
- ・10月28日(日)「私塾ネット全国研修大会」(オークラホテル丸亀・香川県)出席
- ・10月29日(月)「百年史出版祝賀会実行委員長・筒井勝美氏(英進館・福岡県博多)」お礼表敬訪問
- ・11月11日(日)「大手町から教育を考える会 懇親会」(阪急大井町ガーデン店)出席
- ・11月22日(木)「関西私塾教育連盟(関私連)オープンセミナー」(大阪産業創造館)

「関西地区『学習塾の歴史-塾団体五十年史』報告会」

(執筆者・灘中学・高等学校校長和田孫博先生、東大寺学園中学・高等学校校長矢和多忠一先生、 (株)五ツ木書房専務取締役岡本不二男氏、司会須原秀和氏)出席

- ・12月2日(日)「塾団体合同忘年会」(ガーデンパレス九段)参加
- ・12月5日(水)「エースウクラブ全国研修大会」(帝国ホテル)参加
- ・12月6日(木)「私塾界研修会 忘年会」 (メトロポリタンホテル池袋) 出席
- ・12月9日(日)「埼玉県私塾協同組合」(SSK) 忘年会(サンパレス大宮)出席
- ・12月26日(水)「第2次安部内閣発足」

下村博文氏文部科学大臣ご就任(文部科学・教育再生)おめでとうございます。

下村博文衆議院議員には、平成11年7月7日(水)に全日本学習塾連絡会議の設立総会にご尽力いただきました。また、NPO法人全国教育ボランティアの会の設立(平成12年)にもアドバイスを頂き、それ以降 十数年に亘り、学習塾業界発展のために、ご支援、ご協力を頂きました。

また『百年史』には、お忙しい中、ご執筆を下さいました。有難く感謝申し上げますと共に、今後ともますますのご活躍をご祈念申し上げます。

平成25年(2013)年1月の業界紙

•1月号『私塾界』

編集部が選んだ10大ニュース2012の第8位に『学習塾の歴史-塾団体五十年史』が、-6年の歳月をかけて 出版-と紹介されています。

・1月号『塾と教育』創刊号

「塾業界10大NEWS」の第9位に『学習塾百年の歴史』が刊行→160名の寄稿者、1170頁の超大作と紹介されています。

※平成25年1月11日、私塾ネット広報部長の大住明敬先生から「広報第41号に、渉外部報告として、塾100年 史の苦労話あるいは反響などについて原稿を」とのFAXを頂きました。当初、百年史の回想録詳細と思って おりましたが、紙数の関係で、出席した会合のみを列記し、あとは、写真をキャプション付きで紹介するこ とにいたしました。



平成24年(2012)12月6日、例年開催されている私塾界主催のプレミアムセミナーおよび忘年会に出席。毎年講演される下村博文先生は衆議院選挙前とのことで、代わりに参議院の山谷えり子先生が講演された。



10月8日、社団法人全国学習塾協会「塾の日シンポジューム」の基調講演で「塾にもの申す!」でお話される衆議院議員下村博文先生。12月26日発足の「第2次安倍内閣」で文部科学大臣に就任された。おめでとうございます。



11月22日、関西私塾教育連盟オープンセミナー(公・私立 進学説明会)が開催された。関私連(会員30名)のほか、参 加者230名となり、立ち見が出る大盛況となった。

直子先生の育児日誌

エリア関東広報部長 髙橋直子 私塾ネットの皆さん、明けましておめでとうございます。今年 もどうぞよろしくお願いします。

毎回こんな自己満足のような記事で良いのか不安に思 いながら綴っているこの育児日記ですが、今回は特に行事 もなかったので日々の成長と悩みをお伝えしたいと思いま す。

【成長】 生後7か月に入ってから一人座り、ハイハイ、つか まり立ちと急に色々なことができる様になりました。嬉しい反 面、目が離せないことが増え、楽になったような大変になっ たような…。特におむつ替えの時はすぐに動こうとするの で、中々おむつを替えられません。無理に抑えておむつ替 えを続けると不機嫌になり困ったものです。また何でも口に 入れるので、「あ~、危ない。」「お~とっとっ、それはダメだ よ~。」と毎日言っている気がします。

-方、最近は情緒が発達してきたので楽しいことが増え ました。例えば私が仕事から帰ると、キャッキャッと声を出し ながら身体を上下に弾ませて嬉しそうな顔をしたり、こちら が抱っこをしようと手を出すとニコニコしながら両手を伸ばし てくる姿はとてもかわいく思います。まただいぶ人が分かる ようになり、特に"お母さん"というものを認識するようになっ たのですが、仕事でなかなか家にいられない"お父さん"と いう存在を理解しているかは微妙です…。

【悩み】 そして現在の一番の心配事はお通じが悪いこと です。新生児の頃から出にくい子ではありましたが、長い時 は9日間出ないことがありました。また離乳食が始まってか らも7日間出ないことがあり、その時はとても心配しました。 さらに離乳食が2回になったころには、出すときに痛くて泣き

出す状態にまでなってしまったのです。 現在は食材を見直し、水分はもちろん のこと、オリゴ糖やマルツエキスが良い と聞いたのでそれらを摂らせて改善を 図っているところです。

> おめでとう ございます。

> > 豆餅を 火鉢で焼いた

日は遠く

インフルの 妻におやじの おじやかな

中

村

直

(神奈川

編集部からお願い 次号は5月発行の夏号です。

締切は4月20日です。 投稿はメールshikot@aim-net.co.jpまたはFAX047-368-2189 投句はお一人4句まで春・夏の季語でお願いします

> なおさらであろう。はたし や部活動の指導においては が重要であろう。スポーツ 継続性とでもいうべきもの る。だが一方で、教育には を処分するのは当然であ きだし、これに関わった者

生徒・受験生は不幸である。 か。置いてきぼりにされた てどのように終息するの 万年の 平和小春日

雪盛りて 鮮やかに火 椿かな 猫眠る

梶原賢治(埼

玉

根気よく 家系図は これが家の文化というものでしょうか 生き抜く力 長寿の秘訣 語り継ぐ 福来たる

師走か な 谷村志厚 千

復興へ 三陸沖の 初日かな

存、そんな長閑な未来の到来を可朝の来ない夜はないといいます。

そんな長閑な未来の到来を可能にしたいですね。の来ない夜はないといいます。ポパイとウィンピ

墓碑銘を 新たに刻む

石 田 治 正 東

京

れば改革は出来ぬと擁 だ。これくらい過激でなけ 突っ走る癖をお持ちのよう

護

谷渡り 聞こえし森を の香りですね。 退散す -亀幸雄

四国路は 伊予柑饂飩に

酢橘

かな

(愛媛

り替えで決着がついた。橋

下さんは極端から極端に

校の入試問題は、体育 ものとなった◆大阪桜宮高

科

与えられた紙幅もこんな

入試の停止、普通科への

振

鶯に柑橘類、伊予は豊かな地産地消の世界でしょうか。

伊予

教育も地産になるでしょうか。

前回の俳句の 「木犀」の香りの 炭の香り、 木炭の赤、 質素の中の美しい贅沢 火鉢で焼く 「焼き餅」

(私塾ネット副理事長) 会 十三 回

私

塾

ね

つ

ح

誌

上

包

梶原賢治

た方にはお詫びいたしま 発生した。ご寄稿いただい ざるを得なくなった原稿が 多く、掲載を次号に回さ す。したがつて編集後記に 今号は文字量がいつになく 閑 話 編集長 谷村志厚 . 題

入生は迎えられない」と をすべて立ちきらないと新 だろう。橋下さんは「伝統 終判断についてだが、これ るところだ◆さて今回の 代を求めている。たしかに もまた論を二分すること し、校長以下全職員の交 「体罰」の伝統は断ち切るべ 最

 \mathcal{O}

共

ぶむ者とに評価が分かれ する者と独断的行動を危 14

私塾ネットセンター 事務局通信

事務局長 仲野十和田(ナカジュク)

私は、私塾ネット開設2年目にセンターの事務局長を依頼され、何もわからずに仕事を請け負わせていただき

ましたが、当時の救いというか、やりがいを感じたのは、山口理事長をはじめとした、先輩方が、応援してくださったことです。山口理事長は、何か相談をすると、「やったらいいよ」と言ってくれました。私塾ネットの特徴の一つとして、若い人たちが活躍できる土壌があると思います。その後、2代目谷村理事長、3代目鈴木理事長も私たち若い(もう若くはないのですが)ものが、働きやすい環境を作ってくださいました。それは、湯口理事長にもしっかり引きつがれているので、逆に身が引き締まる思いになります。2世の会や家族を巻き込んだ会が、積極的に行われているも、その延長上にあるのではないでしょうか。

また、私塾ネットには、入情研(入試情報研究会)という研修部会がありますが、これは、会員塾の職員が運営しています。私も、ほとんど参加したことはありませんが、教務的な悩みを中心に、進路指導や職場環境の情報交換などをしています。先日、1月11日(金)には、その拡大版としてBMW

(Brush up Myself & Win) が、開催されました。私塾 ネット以外の塾も広く呼びかけ、平日にも関わらず 全国から約30名の方々が東京(ナカジュク本部教 室)に集まってくださいました。基本的に塾長は シャットアウト(参加してもオブザーバーで発言権 なし)なので、私も内容はわかりませんが、各塾の 強みなどを、プレゼンし、それについてグループ討 論するなど、参加者からは、とても勉強になったと 聞いています。次回は6月17日(金)の予定です ので、是非貴塾の職員さんもご参加くださればと思 います。6,7年前、私塾ネットの全国研修大会 で、碇先生話を聞いて、感銘を受けた若い職員たち は、今でも定期的に群馬まで通って教えを受けてい ます。もしかしたら、入情研の発想は、ここにあっ たかもしれません。私塾ネットにはそのような、素 晴らしい風土があると思います。そして、「教育」 とは、受け継がれていく必要があると、私は常々感 じていますので、今後もこのような環境を与えてく れた諸先輩方に感謝し、引き継いでいきたいと思っ ております。本年も、よろしくお願いいたします。

皆様と、4/14(日)、香川(丸亀)でお会いできることを楽しみにしております。



フォート・ほっとコラム

逍遙 <そぞろ歩き>

スイスのアイガー北壁です。後ろの高い山がユン グフラウ。

新しい年を迎え、入試最後の追い上げで忙しい 日々を過ごされたことと思います。

塾は入試後も新年度生の募集と心痛める仕事が続き、経営者は一年中、心の休まる暇もない日々が続きますが、この忙しい合間にもホッとできる時間を持つことがお勧めします。

「忙しさの中でのゆとり」。これは人生におけるちょっとしたおしゃれのように思えませんか。

世事を忘れ逍遙することは心のケアーとともに、そのリフレッシュ効果により仕事の効率を上げ、心身の活性化にもつながる大切な時間となるように思われます。

とかく張り切った糸は少しの刺激で切れてしまいがちです。そうならないよう今年はゆとりを求め、時間を作り、どこかにふらりと出かけてみてはいかがでしょうか。

きっと新たなる気持ちが生まれ、この仕事をさらに 楽しむことができるはずですよ。

逍遙 <心を俗世間の外に遊ばせること>



(文&写真:城忠道・エリア中国・芸城学院)

賛助会員一覧(順不同)

関東国際高等学校 東京都渋谷区本町3-2-2 江戸川学園取手中学高等学校 茨城県取手市西1-37-1 十文字中学高等学校 東京都豊島区北大塚1-10-33 東洋高等学校 東京都千代田区三崎町1-4-16 桜丘中学高等学校

東京都北区滝野川1-51-12 聖徳大学附属中学高等学校 千葉県松戸市秋山600

麹町学園女子中高等学校 東京都千代田区麹町3-8

春日部共栄中学高等学校 埼玉県春日部市上大増新田213 大成高等学校

東京都三鷹市上連雀6-7-5

東京学園高等学校

東京都目黒区下目黒6-12-25

東京立正中学高等学校

東京都杉並区堀ノ内2-41-15

八雲学園中学高等学校

東京都目黒区八雲 2-14-1 関東第一高等学校

東京都江戸川区松島2-10-11

武蔵野中学高等学校

東京都北区西ヶ原4-56-20

和洋国府台女子中学高等学校

千葉県市川市国分4-20-1

新渡戸文化中学高等学校 東京都中野区本町6-38-1

文京学院大学女子中学高等学校

東京都文京区本駒込6-18-3

東洋大学付属京北学園 東京都北区赤羽台1-7-12

大森学園高等学校

東京都大田区大森西3-2-12

東京成徳大学中学高等学校

東京都北区豊島8-26-9

日本工業大学駒場中学高等学校

東京都目黒区駒場1-35-32

青稜中学高等学校

東京都品川区二葉1-6-6

東京女子学園

東京都港区芝4-1-30

駒込中学高等学校

東京都文京区千駄木5-6-25

愛国中学高等学校

東京都江戸川区西小岩5-7-1

村山サンドラー先生 Tel 03-3376-2244 竹澤 賢司先生 Tel0297-74-8771 夘木 幸男先生 Tel 03-3918-0511 丸茂 隆 先生 Tel 03-3291-3824 品田 健 先生 Tel03-3910-6161 川並 芳純先生 Tel 047-392-8111 大野 博人先生 Tel 03-3263-3014 宇野 禎弘先生 Tel 048-737-7611 岡田 政雄先生 TEL0422-43-3196 須藤 勉 先生 Tel 03-3711-6641 藤井 教戒先生 Tel 03-3312-1111 横山 孝治先生 Tel 03-3717-1196 副田 康孝先生 Tel 03-3653-1541 鏑木 文夫先生 Tel 03-3910-0151 西山 紀子先生 Tel047-371-1120 鈴木 泰 先生 Tel 03-3381-0196 嶋田 栄司先生 Tel 03-3946-5301 野中 政庸先生 Tel 03-3941-6253 矢部 一紀先生 Tel 03-3762-7336 增澤 文徳先生 Tel 03-3911-2786 河村 文夫先生 Tel 03-3467-2130 笠松 芳幸先生 TEL03-3782-1502 実吉 幹夫先生

Tel 03-3451-6523

河合 孝允先生

Tel 03-3828-4141

高橋 英夫先生

Tel 03-3658-4111

日本橋女学館中学高等学校 東京都中央区日本橋馬喰町2-7-6 安田学園中学高等学校 東京都墨田区横綱2-2-25 科学技術学園高等学校 東京都世田谷区成城1-11-1 日本音楽高等学校 東京都品川区豊町2-16-12 立正中学高等学校 東京都品川区大崎4-2-16 上野学園中学高等学校 東京都台東区東上野4-24-12 二松学舎大学付属高等学校 東京都千代田区九段南2-1-32 村田女子中学高等学校 東京都文京区本駒込2-29-1 自由学園(中等部・高等部) 東京都東久留米市学園町1-8-15 帝京中学高等学校 東京都板橋区稲荷台27-1 京華学園 東京都文京区白山5-6-6 千代田女学園 東京都千代田区四番町11 日出中学高等学校 東京都目黒区目黒1-6-15 目黒学院中学高等学校 東京都目黒区中目黒1-1-50 共栄学園中学高等学校 東京都葛飾区お花茶屋2-6-1 東京家政学院中学・高等学校 東京都千代田区三番町22 東京女子学院中学・高等学校 東京都練馬区関町北4-16-11 (株)創開コミュニティー 千葉県柏市柏2-7-22-202 ドラゴンフィールド(株) 千代田区神田錦町3-23錦町ビル8 ㈱パワーコンサル 渋谷区渋谷1-7-7 青山通りビル12F TeL03-5928-1686 ㈱私塾界 豊島区東池袋1-39-1三善ビル ㈱SRJ 港区芝公園2-4-1柴パークB館102 デザインオフィススズキ 千葉県柏市柏687-6 (株) ぱど 品川区大崎2-13-17 目黒東急ビル (株)エドベック 横浜市中区山下町25-15 フューチャー山下 16.045-226-5494 (株)学研エデュケーショナル 品川区西五反田2-11-8 9F

(株)アリス・インスティテュート

園田 義官先生 Tel 03-3662-2507 福谷 隆芳先生 Tel 03-3624-2666 船津 和良先生 Tel 03-5494-7711 伊庭 崇 先生 Tel 03-3786-1711 今田 正利先生 Tel 03-3492-4416 高橋公美子先生 Tel 03-3842-1021 舘野 宏 先生 Tel03-3261-9288 二渡 道雄先生 Tel 03-5940-4187 更科 幸一先生 Tel 042-422-3111 大谷 幸男先生 TeL03-3963-4711 今野 巌 先生 Tel 03-3941-6493 長尾 和雄先生 Tel 03-3263-6551 大江 律夫先生 Tel 03-3492-3388 阿部 幸彦先生 Tel 03-3711-6556 松宮 博 先生 Tel 03-3601-7136 滝沢 保一先生 Tel 03-5245-6534 宗内 信二先生 Tel 03-5903-9559 小林 和光様 Tel 04-7164-6511 和田 功 様 Tel 03-5282-3174 大島 義則様 山田未知之様 Tel 03-3987-0838 板橋 玲 様 Tel 03-5425-6534 鈴木 学 様 Tel04-7164-8276 田中 和博様 Tel 03-5155-8122 千葉 貴広様 伊藤 龍男様 Tel03-6431-1337 中嶋三十浬様 埼玉県富士見市関沢2-14-8 サンセーム101 TeL049-293-8056